平成２５年度

デジタル展示　東寺百合文書展

開　催　報　告　書

平成２６年３月

京都府立総合資料館

1　展覧会の概要

(1) 名　称　デジタル展示　東寺百合文書展

(2) 期　間　平成26年1月6日（月）～1月31日（金）　24日間
（1/8（水）休館、13（月・祝））
時　間　午前９時～午後４時30分

(3) 場　所　総合資料館　２Ｆ　展示室

(4) 入場料　無料

(5) 所要経費　０円（株式会社エーディエスの協力による）

(6) 内　　容
1）東寺百合文書紹介ビデオ
2）東寺百合文書インタラクティブ体験説明ビデオ
3）東寺百合文書インタラクティブ体験
4）二条城行幸図屏風（泉屋博古館所蔵）紹介ビデオ
5）二条城行幸図屏風（泉屋博古館所蔵）インタラクティブ体験
6）大型スキャナ機材実物展示／紹介ビデオ

(7) 主　催　京都府立総合資料館
協　力　株式会社エーディエス

2　事業実績

(1)　入場者数　　１，５５５人　（６５人／日）

(2)　アンケート結果

・回答者数　５１人

1　住居

京都市内　65%　京都府内　6%　近畿　16%　それ以外　10%

2　性別

男性　63%　女性　29%　（無回答あり）

3　年齢

10代　2%　20代　6%　30代　24%　40代　10%　50代　10%
60代　29%　70代　12%　80代以上　0%　（無回答あり）

4　これまで利用した施設（複数回答）

図書閲覧室　53%　文書閲覧室　24%　学習室　12%　ホームページ　20%
展示室　45%　利用したことない　22%

5　展示を知った契機（複数回答）

ホームページ　14%　チラシ、ポスター　43%　新聞　8%
テレビ　8%　資料館だより　8%　友人・知人から　12%
メールマガジン　0%　その他　16%

6　ユネスコ記憶遺産への推薦決定を知っているか

知っている　61%　　知らない　4%　　今回の展示で知った　33%

7　東寺百合文書のインターネット公開後の活用希望（抜粋）

・古文書の研究
・今回のように展示とデジタルを観覧者がさわってみられることを続けていただきたい
・日本史の授業や資料にとりあげるべきだと考える
・わかりやすくカミクダいて説明すれば子どもなど、すばらしさを伝えることができる。頑張ってください
・知りたい項目毎に検索できるようにしてほしい
・中世の歴史の勉強に活用したい
・検索で地名などを調べたい

・紹介ビデオは文字で読みたい。内容がよいわりに説明が早す　るため　う
少し理解するため
・文書を見ることで活字ではわからない点が見つけられればと　います　ま
た翻刻のあるものを使って、古文書を読み取る練習ができれ
・個人的に見て楽しみたい。学芸員課程の講義などで教授に活

8　展示の感想（抜粋）
・文書の内容がわかる点に驚いた。観賞用でなく利用できるア　カイブ
・ものたりない
・古い資料の保存閲覧のためにこれほど高度なデジタル技術が　われて　る
ことに驚いた
・ビジュアル中心の展示方法はよく理解できてわかりやすかっ　文書を　読む
のは疲れるので画面を見ているのは楽に学習できる
・ピンチイン／ピンチアウトが一般的な端末と逆で使いにくい　説明は　要
に応じての表示で良い
・CG による紹介はわかりやすい。市販になれば買うかも
・とてもおもしろい展示で時間を忘れました
・高細密画像はとてもはっきり見えて研究に役立つ。この存在　多くの　が
知ってほしい
・古文書を拡大した時に現代語訳の部分に隠れてしまうことが　った
・資料を近くで見ることが出来るのは非常に良い経験でした
・紙の質感まで手に取るようにわかって楽しかった。是非この　うな展　を
広げていってください
・映像目次があれば良い。きれい見やすい
・見るだけでなく実際に操作を体験できるが画期的。デジタル　画像も　る
ことながら使用感も大変良い
・期待した以上にすばらしい。ビデオも良くできていた
・いろいろ企画され喜んでます。
・こんなに高精細で見られると思わなかったのでデジタル技術　感服し　。
・大変興味深く見ることが出来ました。良い企画だと思うので　た開催

◇ 主要活動

(1) 広　報

・ ポスター・ちらし、のぼり

ポスター・チラシを作成し、関係機関等に配付

のぼりを６本作成し、北門、東門、展示室前に取付

・ 紹介記事

平成 25 年１月 12 日（日）産経新聞朝刊　ほか

(2)　解説

資料館職員による展示説明を随時行った。

また、鴨沂高校生徒向けワークショップを１月 16 日（木）午後１時から開催し 30 名の参加を得た。

◇ 展示資料…別添のとおり

平成26年1月

デジタル展示「国宝東寺百合文書展」アンケート

京都府立総合資料館

本日はデジタル展示「国宝東寺百合文書展」にお越しいただき、ありがとうございます。
今後の参考にさせていただきますので、アンケートにご協力をお願いします。
以下の設問の該当する項目に○印をお付けいただくか、ご記入をお願いします。

1　あなたのお住いの場所をお教えください。
① 京都市内　② 京都府内　③ 近畿　④ それ以外の地域

2　あなたの性別と年齢をお教えください。
（ 男 ・ 女 ）
① 10代 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代 ⑤ 50代 ⑥ 60代 ⑦ 70代 ⑧ 80代以上

3　今までに利用された総合資料館の施設等をお教えください。（複数回答可）
① 図書閲覧室　② 文書閲覧室　③ 学習室　④ ホームページ　⑤ 展示室
⑥ 利用したことはない

4　今回の展示はどこでお知りになりましたか。
① ホームページ　② チラシ、ポスター　③ 新聞　④ テレビ　⑤ 資料館だより
⑥ 友人・知人から　⑦ メールマガジン　⑧ その他（　　）

5　東寺百合文書がユネスコの世界記憶遺産に推薦決定したのを知っていますか。
① 知っている　② 知らない　③ 今回の展示で知った

6　現在、総合資料館では、東寺百合文書のデジタル画像をインターネットに公開する準備を進めています。今後、インターネット公開された東寺百合文書をどのように活用したいと思われますか。

7　今回の展示のご感想をお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

府政記者クラブ　同時資料配付：教育記者クラブ　大学記者クラブ

千年のドキュメント遺産をバーチャル体験！
「デジタル体験！国宝東寺百合文書展」の開催について

平成２５年１２月２６日
京都府立総合資料館
電話：075-414-4831

京都府立総合資料館所蔵の国宝「東寺百合文書（とうじひゃくごうもんじょ）」は、奈良時代から江戸時代にかけて、約 1,000年もの間、京都に残された約2万5千通の文書で、ユネスコ国内委員会からユネスコ世界記憶遺産に推薦されることが決定しています。

この度、この貴重な資料を多くの方に親しんでもらうため、「デジタル体験！国宝東寺百合文書展」を開催しますのでお知らせします。今回の展示では、映像配信サービスなどを手がける株式会社エーディエスの協力により、超高精細デジタル化した「国宝東寺百合文書」の映像に、読み下し文や解説関連資料などを併せて表示し、文書に記された中世の政治、経済、風俗などの世界をバーチャル体験いただくことができます。

また、資料館職員の仕事である古文書の映像化や資料の検索作業を簡単なボタン操作などゲーム感覚で体験できるコーナーもありますので、中学、高校生をはじめ、多くの方々に京都府総合資料の役割について興味を持っていただきたいと思います。

記

１　展 示 名：デジタル体験！国宝東寺百合文書展

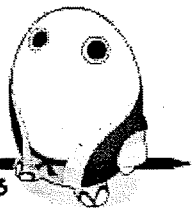
２　展示場所：京都府立総合資料館　２階　展示室
〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-4 TEL:075-723--4831

３　開催日時：平成26年1月6日（月）から31日（金）9:00から16:30　　入館無料
※1月8日（水）、13日（月）は休館日

４　展示解説：中学校・高等学校等の団体については当館職員による解説を行います。
事前に希望日時及び人数を電話でご連絡ください。

５　そ の 他：報道機関の方々は、事前に連絡をいただければ、随時対応します。

【参　考】株式会社エーディエス
所在地　千葉県柏市柏6-9-18 柏パークビル4F
代表取締役社長　後藤　秀樹
主な業務　・映像制作機器の開発・販売
・映像配信システムの開発・販売
・映像配信サービスの提供　　など



京都府広報マスコット まゆまろ

京都府立総合資料館
開館50周年

デジタル展示

「国宝東寺百合文書展」展示目録

平成26年1月6日（月）～1月31日（金）

1．東寺百合文書の解説ビデオ（繰り返し再生・約１０分）

2．東寺百合文書インタラクティブ展示

- き函３７号　足利義満自筆仏舎利奉請状
- ゆ函８４号　たまかき書状并備中国新見荘代官祐清遺品注文
- せ函足利将軍家下文１号　足利尊氏御内書
- せ函８８号　室町幕府掟書案
- せ函南朝文書９号　後醍醐天皇綸旨
- ニ函１２３号　左衛門太郎宝蔵夜番職請文
- チ函７５号　前公文所明済跡借物注文
- リ函１８４号　山城国上久世庄百姓等連署起請文
- ワ函７９号　廿一口方評定引付
- ヨ函２１５号　丹波国大山荘用水差図案
- ツ函３４１号　山城国桂川用水差図案
- サ函３９９号　備中国新見荘地頭方百姓谷内家差図

3．二条城行幸図屏風の解説ビデオ（繰り返し再生・約１２分）

協力：泉屋博古館

4．二条城行幸図・架鷹図インタラクティブ展示

協力：泉屋博古館、仁和寺

5．超高解像度高精細スキャナーの展示

教育記者クラブ、府政記者室

京都府立鴨沂高等学校生徒の「京都学」体験
～京都府立総合資料館所蔵「国宝　東寺百合文書」を学ぶ！～

平成２６年１月１４日
京都府教育庁指導部高校教育課指導第2担当
（電話：０７５-４１４-５８５２）
京都府立鴨沂高等学校
（電話：０７５-２３１-１５１２）
京都府文化環境部京都府立総合資料館
（電話：０７５-７２３-４８３４）

京都府立鴨沂高等学校３年生書道選択生徒が、直筆の「書」で残された千年の「京都の記録」国宝　東寺百合文書（京都府立総合資料館所蔵）について学習します。

時代の記録を学び、後世に伝える記憶に変える大切さと喜びから「京都学」を体験します。

また、平成26年度に新設される「京都文化コース」では、「京都の良さ」を伝えられる国際的人材の育成に向けて、今後も京都府立総合資料館等と連携した取り組みを展開していく予定としていますので、お知らせします。

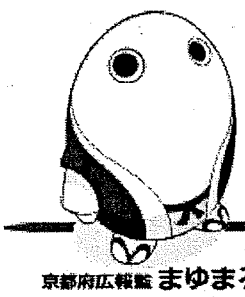
記

１　体験日時　平成26年1月16日（木）第５・６時限

２　体験場所　京都府立総合資料館　４階会議室及び２階展示室
（京都市左京区下鴨半木町1-5）

３　内容概略　講義（４階会議室）：「千年の記録の意義と文字
記録の持つ意義と描かれた文字の持つ意味を京都府立総合資料館職員から講義を受け、付随する調べ学習の意義について学びます。

体験（２階展示室）：京都府立総合資料館で開催中の「国宝　東寺百合文書展」で、(株)エーディエス社員の指導により文書のデジタル化作業をまた、資料館職員の展示業務をデジタル体験します。



東寺百合文書デジタル展示ワークショップ案

平成26年1月14日版

1．趣旨

「国宝東寺百合文書」を通じて文化資源の可能性を府内の中学生や高校生に伝えることを目的として、東寺百合文書のいくつかのエピソードを高精細デジタル画像や映像で紹介する。

また、今回、高精細表示を可能としたデジタルアーカイブ技術についても説明し、高精細デジタルアーカイブでわかった文化財の新事実発見等、最新技術を通じて文化と触れ合うことについても紹介する。

最後には館蔵資料を高精細スキャニングするなどデジタル化体験も行う。

1．概要等

WS1：日時：1月16日（木）13：30～14：50

場所：展示室（隣接会議場）

対象：鴨沂高等学校3年生　書道専攻　30名

WS2：日時：1月28日（火）時間調整中

場所：展示室？（調整中）

対象：鴨沂高等学校2年生　全員　168名

2．担当

福島幸宏　京都府立総合資料館　副主査

村上紀夫　京都府立総合資料館　嘱託

川口朋子　京都府立総合資料館　嘱託

後藤秀樹　株式会社エーディエス　代表取締役

村上祥子　株式会社エーディエス　アートプロデューサー

奥村幸司　株式会社エーディエス取締役京都開発センター所長、株式会社サビア取締役

3．内容（80分：実質70分で）

	内容	担当	コンテンツ
1	東寺百合文書の説明（5分） （概要とデジタル化プロジェクトについて）	福島	紙（配布物）
2	百合文書を読んでみよう（20分）	村上・川口	.ppt、紙（配布物）
3	ビデオ制作説明（10分）	村上祥	紙媒体（品川イベントのとき用な説明資料を用いて説明後、ビデオ上映。FHD画質でも可能）
4	デジタル技術説明及びデジタル化画像の説明 （二条城行幸図屏風、ピサロのIR画像、仁和寺、フィラデルフィア美術館等）（10分）	後藤	ピグマリオンビューアーも用いて画像での説明。左記画像の設定が必要。4Kモードで出力）
5	展示室見学・デモスキャニング（20分）	奥村・真柄	スキャナ使用
6	総括（5分）	福島	口頭

※4Kプロジェクタを使用する。

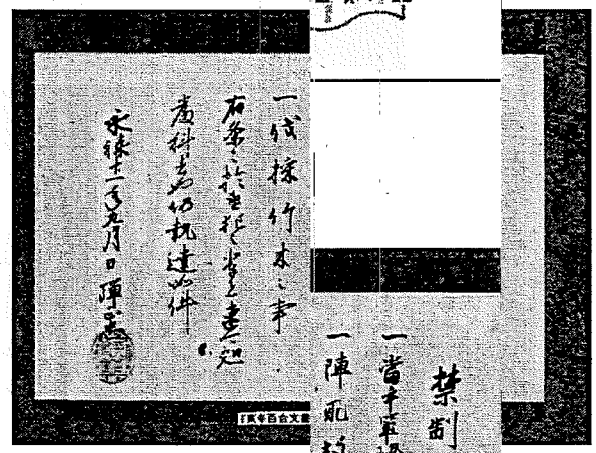
※2のインタラクティブビューアーは、タッチパネルは不要。PC直接からのFHD出力でもOK.インタラクティブビューアーの設定が不要であればピグマリオンビューアーでも可能。ピグマリオンビューアーの場合は4K出力で。

鴨沂高校の

総合資料館へ

みなさん、

ようこそ！！



禁制

一、当手軍勢濫妨狼籍事、
一、陣取放火之事、付寄宿、
一、伐採竹木之事、
右条々、於違犯之輩者、速可処厳科者也、仍執達如件、
永禄十一年九月日　弾正忠
（朱印・天下布武）

東寺

お金

禁制

迷惑…
心配だなあ

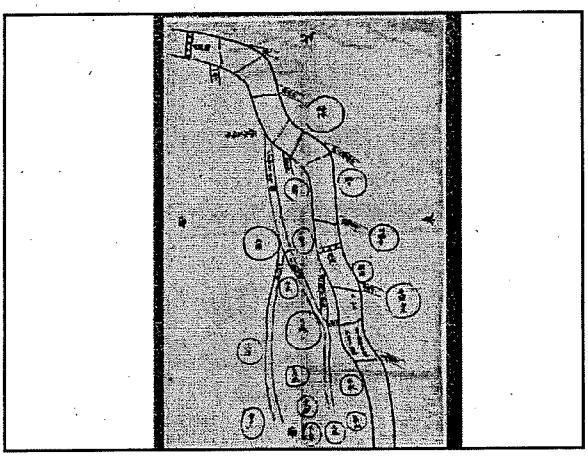
織田信長

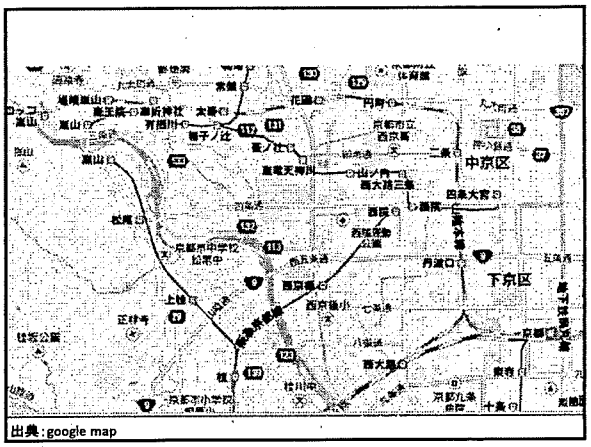
軍隊

東寺百合文書を見てみよう！！

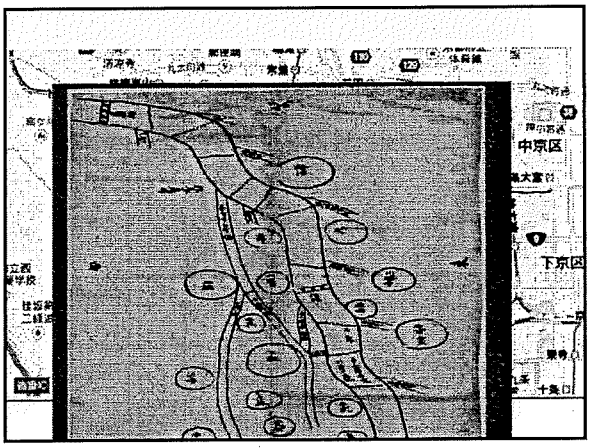
東寺百合文書は文字だけじゃない！

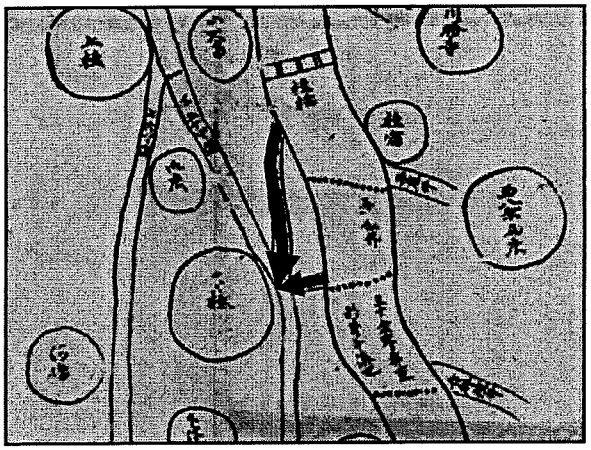
東寺百合文書の絵地図を読み解こう！





出典：google map





東寺の領地

訴え ↑ 指図（絵地図）を提出

トラブル・もめ事
水争い

禁制　東寺境内
一　当手軍勢濫妨狼藉事
一　陣取放火之事 付寺家
一　伐採竹木之事
右条々於違犯之輩者、速可処
厳科者也、仍執達如件
永禄十一年九月日　弾正忠
終
『東寺百合文書』せ函武16号